

2017 年度セミナー

「化学工学における IoT の可能性」

主催：(公社)化学工学会 中国四国支部、中国地区化学工学懇話会
趣旨：IoT という言葉が急激に普及している反面、その内容の理解、IoT の使い方を模索している企業が多くあります。第 4 次産業革命の流れによる工場での IoT 活用法のみならず、IoT とは何か、何を背景に、何を目指しているのか、さらには、IoT を支える材料、デバイスまで、最先端の技術および情報をお持ちの講師をお呼びし、講演して頂きます。これら IoT の国内および海外への技術展開において、当中国地区化学工学懇話会会員等の日本の産業がどのように活用できるのか議論を深めたいと考えます。

開催日時：2017 年 11 月 17 日（金） 10:00～17:00（交流会 17:00-19:00）

開催場所：大竹商工会議所（〒739-0612 広島県大竹市油見 3-18-11）

アクセス：JR 山陽本線大竹駅から徒歩 7 分

定員：100 名



プログラム

主催者挨拶 (10:00～10:05) 広島大学大学院工学研究科化学工学専攻 滝島 繁樹 氏
〔講演〕

1) (10:05～10:35) 情報関連産業振興への取り組み ―IoT の活用について―

中国経済産業局 地域経済部 参事官 (情報・ヘルスケア産業担当) 閑田 英敬 氏

2) (10:40～11:30) Iot を活用した「デジタル革新ものづくり」実践事例

富士通株式会社オファリング推進部デジタル革新オファリング統括部 AI&データアナリティクス推進部
荘司 崇 氏

<11:30～12:20 昼食>

3) (12:20～13:10) プラントのビッグデータを活用するソフトセンサー技術および製造プロセス管理手法

東京大学大学院 工学系研究科 化学システム工学専攻 船津 公人 氏

4) (13:15～14:05) IoT を支える入力デバイスの今後

ソニー社友 占部 哲夫 氏

<14:05～14:15 休憩・時間調整>

5) (14:15～15:05) AI for Science とスペクトル解析

国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター 永田 賢二 氏

6) (15:10～16:00) 製造現場向けデータ解析ソリューション

三菱ケミカルエンジニアリング株式会社 システムソリューション事業部 河野 浩司 氏

7) (16:05~16:55) プロセスプラントにおける「ものづくり×IoT」とデータ人材

アズビル株式会社 SS マーケティング部 グループマネジャー 高井 努 氏

セミナー閉会挨拶 (16:55~17:00)

[交流会] 17:00~19:00 (大竹商工会議所内)

参加費 (消費税込み)

	講演会	昼食 (弁当)	交流会
懇話会会員、化学工学会会員	5,000 円	1,000 円	3,000 円
非会員	8,000 円		

申込方法：参加者氏名、会員・非会員の区別、勤務先、所属、連絡先（住所、電話、FAX、E-mail）、送金予定日、昼食（弁当）要／不要、交流会 参加／不参加を明記し、電子メールまたは FAX でお申込み下さい。参加費のお支払いは、現金書留または銀行振込（もみじ銀行西条支店普通預金 1058275 中国地区化学工学懇話会）をご利用下さい。

申込締切：2017 年 10 月 20 日（金）

申込先（問合せ先）：〒739-8527 東広島市鏡山 1-4-1 広島大学工学部化学工学講座内 中国地区化学工学懇

話会事務局 TEL: 082-424-7718、FAX: 082-424-5494、E-mail: ysasa@hiroshima-u.ac.jp

中国地区化学工学懇話会ホームページ: home.hiroshima-u.ac.jp/konwakai/